

## 産業応用フォーラム「スマートグリッドと家電・民生の関わり —家庭用エネルギーの安定確保と低炭素化に動きはじめた スマートハウス技術群—新配電・新家電」

**概要：**近年、低炭素社会の実現に向けた電力エネルギーの有効利用と再生可能エネルギーの大量導入などに対する電力供給システムの安定性確保を図るスマートグリッドが広く知られるところとなっているが、家電・民生分野におけるスマートグリッド関連技術はどのような方向に向かうのか、関心が高まっている。とりわけ、震災後、創エネ・蓄エネ技術による電力供給担保に対する価値観の高まりの中、本フォーラムでは、新配電・新家電の位置づけでスマートハウス技術群を形成しつつある要素技術として、家庭内電力利用機器をグリッドと連携するHEMSやスマートメータ、拡大する太陽電池や燃料電池、電力安定化に貢献する蓄電システム、家庭内電力に接続される電気自動車、新たな家庭内電力供給システムとしてのDC配電など、最も注目される技術動向に焦点をあてて、関心のある技術者、研究者、学生等の皆様を広く対象として解説いたします。皆様のご参加を心よりお待ちしております。

**日時：**平成23年12月2日（金） 13:00～17:20

**会場：**電気学会 会議室

東京都千代田区五番町6-2 HOMAT HORIZON ビル8階

JR 総武線（中央線各駅停車）市ヶ谷駅下車、徒歩2分

TEL：03-3221-7313

### プログラム：

13:00～13:05	開会、主催者挨拶	
1. 13:05～13:15	総論	谷内利明（東京理科大学）
2. 13:15～13:45	スマートハウス	中村良道（スマートエネルギー研究所） 大森英樹（大阪工業大学）
3. 13:45～14:05	家電創エネ—太陽光発電	江口政樹（シャープ）
4. 14:05～14:25	家電創エネ—燃料電池	麻生智倫（パナソニック）
5. 14:25～14:55	HEMS	山本昌樹（NTT）
	休憩	
6. 15:05～15:35	EVとVehicle to Home	岡島博司（トヨタ自動車）
7. 15:35～16:05	蓄電システム	岸本圭司（三洋電機）
8. 16:05～16:35	スマートメータ	錦織豊（日本T I）
9. 16:35～17:05	家庭内DC配電	神田雅隆（パナソニック電工）
17:05～17:15	総合討論	
17:15～17:20	主催者あいさつ、閉会	

司会進行：大森英樹（大阪工業大学）、鷹箸幸夫（東芝）

**参加費（テキスト代含む）：**会員（正員）¥8,000-（非課税） 非会員（一般）¥12,000-（税込）

会員（准・学生員）¥3,000-（非課税） 非会員（学生）¥5,000-（税込）

**申込方法：**○ホームページからのお申込み：<http://www.iee.or.jp/forum.html>

○電子メール、またはFAXでのお申込み：「産業応用フォーラム「スマートグリッドと家電・民生の関わり」参加申し込み」と題記し、会員／非会員の別、氏名、所属、連絡先（住所、電話、ファックス、電子メール）を添えて、11月22日（火）までに下記へお申し込みください（定員50名に達し次第、締め切らせていただきます）。

東芝 鷹箸幸夫（タカノハシ ユキオ）

Fax：042-340-8127, e-mail：yukio.takanohashi()toshiba.co.jp ※()⇒@

**参加費支払い方法：**参加費は、当日に現金でお支払い願います。領収書は、原則としてフォーラム当日の日付で会場渡となりますが、その他のご指示がある場合は申込時にご連絡ください。

**主催：**電気学会産業応用部門 家電・民生技術委員会（委員長 大山和伸）